

あいを育む
泉南市

社協せんなん

第 117 号

発行 社協 泉南市社会福祉協議会
広報編集委員会
住所 〒590-0521 泉南市榎井一丁目8番47号
泉南市総合福祉センター内
☎ 072(482)1027

社会福祉協議会 賛助会員会費募集

募集期間
5月1日～7月30日

あなたの会費が地域の福祉を支えています。みんなで支え合い・たすけあい・住みよいまちづくり

社協ってどういうところ？

市町村の社会福祉協議会（以下、社協）は、地域の住民のみなさんや公私の社会福祉関係をはじめ、いろんな分野の関係団体、組織を構成会員として参画や協働により地域福祉の推進をすすめる団体として社会福祉法で位置づけられた、社会福祉法人格を持つ民間組織です。



あなたも社協賛助会員に

社協賛助会員とは、会費の納入によって恩恵を受けるといったメリットが生じる会員制度ではありません。社会福祉協議会や小学校区単位に設置されている地区福祉委員会の活動に賛同して、支援していただくという意味のものです。みなさんからの協力金が身近な地域を活性化させていく大きな力となりますので、たくさんのあたたかいお気持ちをお願いします。

社協賛助会員の種別

- 賛助会員(個人) 年額 1口 500円
- 特別賛助会員 年額 1口 1,500円
(法人・事業所・団体)
- 申込方法 社協事務局または、
各地区福祉委員会にて受付

*集められた会費の50%は、社協の事業費に残りの50%は地区福祉委員会の活動費として還元しています。

平成27年度 会費実績額 **2,600,300円**

(平成27年度)賛助会費の使いみち

- 地区福祉委員会へ活動費（還元金）
- 地区福祉委員研修会（委員長・委員）
- ボランティアセンター運営費
- 在宅福祉事業（ハイキング・ウォーキング）
- 役員研修会（理事・評議員・監事・組織構成会員）
- 社会福祉協議会 事務費



平成28年度 共同募金配分申請受付

(平成29年度事業対象)

申請

申請にあたっては、条件等がございます。また施設・団体により配分対象事業など申請内容が異なります。詳しくは大阪府共同募金会ホームページを参照してください。

受付期間

平成28年5月2日(月)～5月20日(金)まで

◆重点配分テーマ

前年に引き続き、平成28年度の重点配分テーマは「障がい者(児)の福祉の増進」とし、障がい者(児)を支援する事業に対して積極的に助成する。

また従来どおり、社会的課題を解決するための事業や社会福祉制度の「はざま」となる事業、先駆的開拓的な事業など幅広い民間社会福祉事業、地域に根ざしたさまざまな福祉活動の支援をおこなう。

問い合わせ

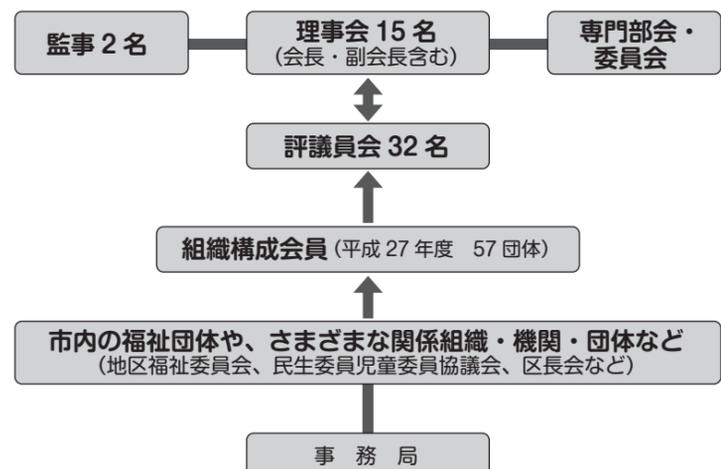
大阪府共同募金会
TEL 06-6762-8717 FAX 06-6762-8718
メール ai-kibou@akaihane-osaka.or.jp

平成28年度 組織構成会員を募集します

社協の運営にご参加をお願いします

組織構成会員は、社会福祉に関する団体やさまざまな関係の組織・機関が社協の役員（理事・評議員・監事）として運営に参画していただく制度です。

- 対象 市内で活動する団体、組織
- 会費 年額 1口 5,000円
- 申込・問合せ 社会福祉協議会 TEL.482-1027



ちいきがらのメール

信達地区

「牧野認知予防教室」に参加して

最近、物忘れがひどくなったと夫に言われ自分はまだ大丈夫と内心自負していましたが、市役所から教室参加呼びかけの回覧板がきて早速申し込みました。

認知度を調べる簡単な問診で頭が真っ白になった問題がありました。それは30問のうちたった1問ですが、なかなか思い出せない5個のうち1つの単語がありました。最後にヒントをもらってやっと思い出しました。

指導者の方は思い出せればいいのですよと慰めてくれましたが、確実に認知の足音が忍び寄ってきている思いで私は大変ショックでした。これから前向きに自分から進んでいろいろな教室に参加して、認知予防をしていきたいと思えます。いよいよ団塊世代が高齢



者になり、多くの人が認知や体力低下になれば、若い世代に多大なる迷惑がかかるばかりか高齢者本人の介護の手が足りなくなり、本人にも不自由が及んでくることとなります。そうならないためにも一人ひとり自覚を持って、脳や体を鍛えて楽しい老後を送りましょう。

ゲームあり、クイズあり、体操あり、大変面白く楽しい教室でした。またこのような企画をぜひ続けていただきたいと思います。よろしくお願ひします。ありがとうございました。

最後になりましたがボランティアの皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

(牧野地区 C・K)

新家地区

「地域の絆」＝地域福祉力について

私たちは阪神淡路大震災や東日本大震災から多くのことを学びました。その大きなものの一つは自然災害に際しての「自助」「共助」「公助」の役割分担、とりわけ「共助」の重要性についてであります。

「共助」とは、言ってみてもなく地域（近隣）の住民が共に助け合っ

私はこの「自助」「共助」「公助」の関係は、福祉の分野においてもそっくりそのまま当てはまるのではないかと考えています。あとを絶たない独居老人の「孤立死」、いたいけな子どもに対する虐待などの痛ましい事件の報道に接するたびにこの思いを強くしています。

我が国には「向う三軒両隣」という言葉に代表されるように強い絆で結ばれた地域社会が形成されてきました。しかし、急速な社会

経済システムの変化や個人主義的な考え方の浸透によって地域における人間関係が希薄になり、地域の「絆」が脆弱になってきています。

加えて、核家族化や高齢世帯の増加に伴ってその傾向が深刻の度を増しています。

このような時にこそ「自助」を補い「公助」へつなぐ「共助」の役割を地区福祉委員会の活動が担うべきではないかと思えます。日々の活動を通してわずかでも地域の「絆」を強め、地域福祉力の向上に貢献できればと思っています。一人でも多くの仲間を増やし、そして地道な活動を継続していくことの必要性を痛感しています。

(新家地区福祉委員)

東地区

「お餅つき交流会」

冬には暖かい12月中旬、東小学校で毎年恒例の餅つきがあり、地区の区長さん、福祉委員や民生委員児童委員、婦人会、PTAその他いろいろな役の方々が集まって朝早くから杵でお餅をつきました。前日には児童たちとお手伝いの方で、もち米を洗いました。

当日は2つのコンロでもち米を蒸して次々とついていきます。最近田舎でも機械でつくため、中々かいどりの経験がないので毎年同じ人をお願いしてやっていたことです。最後の2臼は1年6年生迄が順番に小さな杵で3回づつお餅をつきます。みんな杵でつくお餅はあまり見たことがなく珍しいので、興味津々です。低学年の子どもたちはまだ少し杵を持つ格好もおぼつかないのですが、高学年になるとなかなか上手につける子もいたりして、みんなから「すごい」とか「上手・上手」とか歓声があがります。

こうしてみんなで賑やかについたお餅は、ぜんざいにしていただきます。あずきとお餅のいい匂いがして、子どもたちはもう待ちきれない様子です。とてもおいしくて何回もおかわりをした児童もいました。私たち手伝いの人たちも、久しぶりのぜんざいを大変おいしくいただきました。

児童たちから「地区の皆さん本当にありがとう」と挨拶をもらって、私たちも少し大変でしたが、いろいろな人たちと話ができて、児童たちからも元気をもらえたし楽しい一日でした。

山間部にある東小学校は児童数62名と小人数ですが、地元の人たちと交流が多く自然の中で生き生きと楽しく、勉強や遊びに頑張っています。児童たちが大人になつてからも「杵でお餅をついて楽しかったな」と懐かしく思い出してくれたり嬉しく思います。

(楠畑 谷口 サエ子)

泉南おもちゃの病院 診察のお知らせ

こわれたおもちゃの修理します!

日時 5月28日(土) 午前10:00～午後3:00まで
6月25日(土)
おもちゃ診察の受付時間は、午後2時30分までになります。
場所 泉南市総合福祉センター(あいびあ泉南)
1F 日常生活訓練室・社会適応訓練室
受付を手伝ってくれるボランティア(学生・女性の方等)を募集しています。ぜひ私たちと一緒に活動しましょう!

*診察にあたってのお願い
☆ 壊れたおもちゃのカタログ、部品などがあれば持って来て下さい
☆ 原則無料ですが、電池など材料費は実費をいただきます。
☆ 診断してすぐに直せない場合もあります。その時は入院(おあすかり)して対応することになります。

お問い合わせ先 485-0707(あいびあ泉南)

ココロのふれあいの集い

～交流でつなぐ人とまち～

いろんな世代の人々が「気軽に話せる場所」として、毎月2回オープンしています。高齢者の方、障がいのある方(家族の方)、話をしたい方、個人でもグループでもお気軽にご参加ください。

コーヒーでも飲みながら、楽しく交流しませんか?

とき 毎月第1・3土曜日
5月は7日・21日 午前10:00～午後3:00まで
6月は4日・18日
場所 あいびあ泉南 1F 日常生活訓練室・社会適応訓練室
主催 泉南市社会福祉協議会
協力 NPO法人 はあとの会
問合せ先 泉南市社会福祉協議会/あいびあ泉南 TEL.485-0707
はあとの会 TEL.471-6040 080-4076-8138

参加費 無料 申込み 不要

善意銀行

《金銭預託》 <順不同・敬称略>
ストライクス ￥15,000(福祉基金)
南 清美 ￥20,000(福祉基金)
匿名 ￥20,000(福祉基金)
泉南ブロック
グラウンド・ゴルフ協議会 ￥6,000(ボランティア基金)
善意の預託ありがとうございました ■連絡先 泉南市社会福祉協議会 TEL.482-1027



市民交流事業(とまり喜)報告

世代を越えて交流できる場として、夏と春に年2回実施しているイベントで今回は「いちご劇場」さんをお迎えして3月24日(木)の午後開催しました。
当日は未就園児の親子約70人くらいの参加があり、「いちご劇場」さんのパネルシアターでのマジックや歌など楽しいひとときを過ごしていただくことができました。

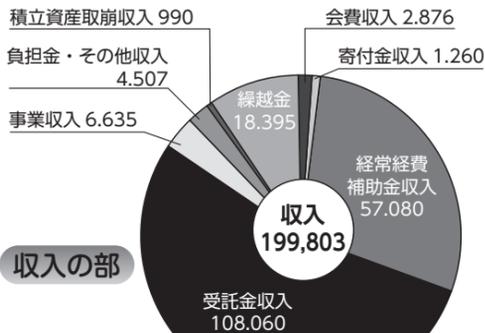
泉南市社会福祉協議会 臨時職員募集

業務内容 地域活動支援センターの指導員
資格 訪問介護員1級・2級課程のいずれかの資格を有する者
もしくはガイドヘルパー(全身性・知的)のいずれかの資格を有する者
採用予定人数 1名
勤務時間 月・水・金の午前9時～4時
給与 日給：6,144円
募集期間 平成28年5月31日(火)までに履歴書(写真付のもの)を持参または郵送してください
採用予定月 平成28年10月
決 定 書類選考後、可否にかかわらず本人宛で通知します
問 合 せ 午前9時～午後5時(土・日・祝日は除く)の期間に 泉南市社会福祉協議会 Tel 4 8 2 - 1 0 2 7

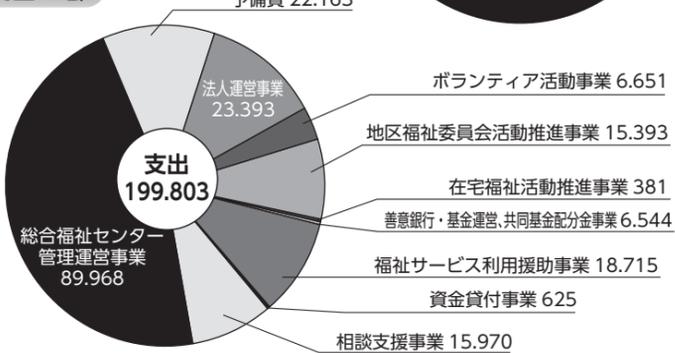
平成28年度 社会福祉協議会《重点目標》

- (1)小地域ネットワーク活動の強化推進
(2)ボランティアセンターの機能強化
(3)地域福祉活動計画の実践
(4)総合福祉センター管理運営事業の推進
(5)福祉施設連絡会の運営
(6)社協災害マニュアルの検証と策定
(7)新規委託事業等に関する対応の検討
(8)自主財源の強化と基金の増強
(9)災害時の地域支援体制システム構築への参画

平成 28 年度 社会福祉協議会予算 (単位：千円)



支出の部



平成 28 年度 社会福祉協議会 事業内容

- [1]法人関係
①理事会の開催
②評議員会の開催
③部会・委員会の開催
④監事の監査
⑤役員・評議員・組織構成会員研修会の開催
⑥福祉と人権に関する取り組みの推進
⑦諸規程等の整備
⑧第3次地域福祉活動計画の策定
④ひとり暮らし高齢者おせち料理配食サービス事業
⑤環たきり高齢者見舞品事業
⑥歳末見舞金事業
⑦車イス貸出事業
[8]総合対策事業
①健康増進事業(ゲートボール・グラウンドゴルフ・ハイキング・ウォーキング)
②ひとり親家庭レクリエーション事業
③ひとり親家庭義務教育入学祝金事業
[9]生活福祉対策事業
①大阪府生活福祉資金の貸付・償還・指導
②貸付調査委員会の開催
[10]総合相談事業
①心配ごと相談の実施(毎週木曜日 午前9時から12時)
②高齢者・障害者住宅改修相談の実施(毎月第3日曜日 午後1時30分から4時30分)
③相談事業の啓発
[11]総合福祉センター管理運営事業(指定管理者)
①老人・障害者・母子センター等の運営
②貸館業務
③施設の維持・管理
④各種講座の開催
⑤クラブ活動の支援
⑥おもちゃの病院の実施
⑦世代間サロンの開催
⑧市民交流事業の実施
⑨自主事業の実施
⑩総合福祉センター事業の啓発・宣伝
⑪総合福祉センターホームページの充実
[12]地域活動支援センター運営事業(指定管理者)
①地域活動支援センター事業の充実
②地域活動支援センターの利用者促進・拡充
③せんなんピアセンターとの連携
④レクリエーション・イベント行事の拡充
⑤地域活動支援センター事業の啓発・宣伝
[13]啓発・宣伝事業
①「社協せんなん」の発行(年5回 全戸配布)
②社協活動の啓発・宣伝
③社協ホームページの充実
[14]連絡・調整事業
①各種団体との連携
②他市社協との連絡調整
③関係機関・施設との連携
[15]調査・企画事業
①先進社協活動の調査・検討
②新規事業の企画・立案
[16]福祉施設連絡会の運営
[17]社協災害マニュアルの検証と策定
[18]新規委託事業等に関する対応の検討
[19]災害時支援体制システム構築への参画
[20]現行事業の成果検討
[21]社協事務局体制の強化
[22]その他本会の目的達成に必要な事業
[3]地区福祉委員会活動事業
①小地域ネットワーク活動の強化
②地区福祉委員会活動の活性化
③地区福祉委員(地域ボランティア)の養成
④福祉協力校との連携
⑤地区福祉活動研修会の開催
⑥地区福祉委員会の開催
⑦小・中学生ボランティアの育成
⑧障害児サロン(未就学児)の開催
⑨災害マニュアル策定への協力
⑩福祉施設連絡会との連携
⑪災害時の支援体制構築に向けての連携
[4]ボランティアセンター事業
①ボランティアセンターの機能強化
②ボランティアの発掘育成及び需給調整
③次世代ボランティアの育成
④NPO・市民活動団体との連携に向けたネットワーク化構築の検討
⑤「ボランティアセンターだより」の発行(年5回 全戸配布)
⑥ボランティア講座及び研修会の開催
⑦ボランティア活動に関する情報の収集及び啓発
⑧ボランティア通信「すまいる」の発行(年12回登録者・公共施設へ)
⑨社協災害マニュアル策定への協力
⑩広報活動・PR活動の強化
⑪ボランティアフェスティバルの充実
⑫ボランティア連絡協議会所属グループの支援
[5]日常生活自立支援事業(府社協受託事業)
①関係機関との連携
②ケース検討会議の開催
③日常生活自立支援事業の啓発
④日常生活自立支援事業の体制強化
[6]障害者相談支援事業(市受託事業)
①せんなんピアセンターの機能強化
②ピアカウンセリング(当事者による相談)の実施
③障害者総合支援法に基づくサービス等利用計画(ケアプラン)の作成
④障害者の地域生活に関するネットワークへの参画
⑤障害者の地域生活支援に関する情報の収集及び啓発
⑥小学生・中学生への体験事業の推進(点字器・車イス体験セット・アイマスク・疑似体験セット)
⑦関係機関との連携
⑧障害者理解を推進するための啓発活動
⑨障害支援区分認定調査の実施
[7]地域福祉対策事業
①当事者組織の活動支援
②移送サービス事業(リフトカー)
③ひとり暮らし高齢者給食サービス事業

TOTAL PRINTING OFFICE 有限会社 ヌノタ印刷工房
TEL.072-480-2760 FAX.072-480-2759
〒590-0503 泉南市新家4509-4 コスモヒルズ新家吉番館205号

済生会 新泉南病院
内科・外科・整形外科 循環器科・精神科・神経科 リハビリテーション科 放射線科・眼科 婦人科・呼吸器科
TEL.072-480-5618(代表)
健康管理センター TEL.072-480-5622 (健診センター直通)
〒590-0535 大阪府泉南市りんくう南浜3番7号 URL:http://www.saiseikaisennan.jp/

株式会社 泉州ひまわり
※指定居宅サービス事業所
【営業品目】
○各種介護用品販売(ポータブルトイレ、シトルカー、紙おむつ等)
○各種介護用品レンタル(ベッド、車イス等)
○障害者・高齢者用住まいの増改築
■泉南店 〒590-0521 大阪府泉南市樽井2丁目22-13 TEL (072) 485-2629 FAX (072) 485-2500
■本 社 〒590-0805 岸和田市田治米130-9 TEL (072) 441-6696 FAX (072) 441-1299

ホームヘルプサービス ケアプランセンター みらい訪問看護ステーション
●ケアプラン作成 ●福祉用具レンタル販売
●訪問介護 ●住宅改修
●訪問看護 ●自費サービス
日常生活での悩みや困り事を解消するお手伝いをさせていただきます。お気軽にご相談下さい。
〒590-0521 泉南市樽井5丁目39-3 TEL(072)480-0305

介護福祉施設 ぶどう
特別養護老人ホーム ぶどうの木
小規模多機能型居宅介護 ぶどうの枝
デイサービス ぶどうの実
1日体験 お気軽に 072-483-0876 まで
泉南 ぶどうの木 検索 http://budo-no-ki.com
泉南市樽井7丁目23番3号 樽井駅 徒歩3分

水墨画
佐伯久美子



ボランティアセンターだより

編集・発行 泉南市ボランティアセンター 泉南市ボランティア連絡協議会
泉南市梅井一丁目8番47号 TEL 072(483)0294 FAX 072(483)0353
泉南市総合福祉センター(あいびあ泉南)3階 sennanshi-vc@sennan-shakyo.or.jp

2016.5
さつき
泉月 **80**号
支えられたり
支えたり

泉南市ボランティア連絡協議会 体制

副会長	片岡アサ子
会長	岩下千景
紙芝居「拍子木」	片岡アサ子
手話サークル「虹」	岩下千景
点訳サークル「風」	松岡初子
外出介助「ふれあい」	高橋順子
駅前清掃「さわやか」	小林喜代子
訪問「そよ風」	長町幸子
泉南おもちゃの病院	山田昭
保育「ダンボの会」	上中 曉美
大正琴「琴泉会なごみ」	奥 トミ子
ミニデイサービス「ぼぶり」	藤田小夜子

活動の流れ

当日活動できるボランティア数により、外出する方の人数が決められます。



ボランティアはイオンモールりんくう泉南に集合し、外出する方をそこで出迎えます。



施設職員から、それぞれの方の希望商品や注意点などを書いたメモと数千円程度のお金を預かります。(レシートを保管)



車いすを押し、会話のできる方とは相談しながら、買い物や飲食のお手伝いをします。基本は1対1で活動しますが、場合によっては、施設職員の補助もあります。



終了後、2階フードコートに集合し、全員が揃ったら送迎バスまで送り届けます。その後、ボランティア同士で話し合うこともあります。



活動日時 第2・4金曜日
13時～15時

活動場所
イオンモールりんくう泉南

外出介助「ふれあい」では「特別養護老人ホームなでしこりんくう」に入所の方々の外出(買い物や飲食など)をサポートしています。ボランティアは現在10名。都合の良い日だけの活動も可能で、施設で行う夏祭りやイベント時だけ参加のフリー登録者もいます。

外出介助「ふれあい」

ボランティア連絡協議会グループ紹介

ボランティア保険 変更のお知らせ

平成28年度保険料および保険金額、補償内容(変更点のみ抜粋)

<ボランティア活動保険>

傷害死亡・後遺障害保険金

プランA: 1,300万円 ⇒ 1,340万円

プランB: 2,450万円 ⇒ 2,490万円

プランC: 820万円 ⇒ 1,360万円

問い合わせ 泉南市社会福祉協議会
TEL 482-1027



泉南市ボランティアセンター
TEL 483-0294
泉南市社会福祉協議会
TEL 482-1027

何事もなくお手伝いできるような気をつかうこともありますが、「ご苦労さん」など声をかけてくれたり、外出された皆さんが美味しく食べてくれた姿や笑顔・感謝の言葉も嬉しく、励みになります。ボランティア同士で親しくなることもあり、それが活動の楽しみになっています。私たちが一緒に活動しませんか!



ボランティア募集中!

2016年 ボランティア活動報告 2月～3月

- 2月4日(木) 訪問「そよ風」が大阪府立泉南支援学校で、レクリエーションの講師をしました。
- 2月11日(祝) 泉南市ボランティアセンターがイオン幸世の黄色いレシートキャンペーンに参加しました。
- 2月26日(金) 「ふれんど」がこころの保健福祉講座で、料理教室の活動発表をしました。
- 3月2日(水) ボランティアサロンで「ジャイロキネシス(全身運動)」を開催しました。
- 3月14日(月) 平成27年度大阪府市町村ボランティア連絡会代表者会議・研修交流会に、泉南市ボランティア連絡協議会の代表が出席しました。
- 3月19日(土) 特別養護老人ホームなでしこりんくう・介護老人保健施設ライフポート泉南で活動中のボランティアが交流会に参加しました。
- 3月24日(木) ボランティアアドバイザーがボランティアセンター当番交流会を開催しました。同日、紙芝居「拍子木」が地域子育て支援センターひだまりで、バルーンアートと紙芝居をしました。

災害ボランティア研修会 報告 2月19日



泉南市危機管理課の小西^{みねひこ}未年彦さんを講師に迎え、「被災地発! 災害ボランティアの本当の話」をテーマに、岩手県宮古市に3年間災害派遣された時の体験談を聞きました。出席者の感想をまとめました。

- ☆被災者と向き合う時の言葉かけの難しさを痛感。話を聴いて想像力を働かせ、人として心で感じ取ることが支援につながるのだと思った。
- ☆人が人に何かする時、災害時に限らずどんな時も「相手の立場に立つ」もしくは「相手の心の内を想像する」ことが大事なのだった。
- ☆被災地側の状況がわかり勉強になりました。テレビで報道されている事とは、まったく違った情報もあって驚きました。
- ☆体験した生の声を聞き、地域のボランティア力の必要性・常日頃から住民のつながりが大切だと思いました。
- ☆被災地を本当に理解しないと支援に結びつかないことがわかった。
- ☆使ってはいけない言葉があることに驚きましたが、被災者の立場になると「そりゃそうだ」と納得しました。相手の気持ちに寄り添うのは難しいです。
- ☆現金を送るのが一番。体験談なので説得力があり、よかった。「自立のための支援」良くわかる。
- ☆実際に3年間も現地活動された方の実感が新鮮でよかった。応援する側の独りよがりや思い込みが被災者の方々にはいかに迷惑なのか、教えてもらえた。

編集の窓

小さな世界

息子が以前プレゼントしてくれた、ケイキ屋さんのドールハウスキットを最近になって作り始めた。原物の十二分の一の大きさで、細かい上にメイドイン・チャイナなので説明書は中国語。イラストを見ながら老眼の目で四苦八苦。しかし、小さなケーキやテーブルなどが少しずつできあがってくると楽しい。ひたすら取り組んでいると無我の境地。これがいい。還暦を過ぎてこんなに熱中できることに出会えるとは思わなかった。細かい作業に目をシヨボシヨボさせながら、小さな世界を作り上げる大きな幸せを感じる日々である。

下澤ひとみ

泉南市ボランティアセンターは、ボランティア活動の拠点です。気軽にお問い合わせください。TEL 483-0294(平日 10時～16時)